

## 総務厚生常任委員会

### ■雲南広域連合規約の一部を変更。

雲南広域連合を構成する雲南市、奥出雲町、飯南町の議員定数がそれぞれの市、町で削減されたことに伴い、雲南広域連合規約の7条と8条の、広域連合議員の定数について、規約の一部を変更することを承認しました。

広域連合の議員定数は、16人⇒12人。

関係市町における議員定数は、

雲南市 9人⇒6人

奥出雲町 4人⇒3人

飯南町 3人⇒3人

### ■財産の取得を承認。

去る6月に、第2分団格納庫に貨物トラックが突入し、自動車ポンプ、積載車ともに大きな損害を受けました。

これらを更新するにあたり、予定価格700万円以上の財産取得については議会の議決が必要であり、協議の結果承認しました。



損害を受けた消防車格納庫(赤名)

## 教育経済常任委員会

### ■町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正。

町営住宅、特定公共賃貸住宅、頓原定住促進住宅、頓原施設園芸技能修得滞在施設等の設置及び管理に関する条例の一部改正をしました。

この改正の要旨は、昨年春、東京都営住宅での暴力団員の発砲立てこもり事件を受け、関係機関からの要請もあり、公営住宅から暴力団員を排除できるようにし、このような事件を未然に防止するため、暴力団員の入居等に制限を加える条例の改正を承認しました。



杉戸団地

### ■「衣掛」に修繕工事

憩いの郷「衣掛」の雨漏りにより外壁修繕工事が必要となりました。経過年数を考えると設計又は、施工に問題があった可能性もあり、現地を調査し、確認のうえ承認しました。

# 9月定例会 町政を問う 一般質問



廃校となっている旧谷小学校

**Q** 旧谷小学校跡整備は協議がまとまれば速やかに

難波俊司議員

旧谷小学校校舎周辺整備については、地元自治振興会と行政との協議が進められています。

校舎内外の整備は十分行われていますが、老朽化が急速に進むのが必至であり早急な対応を望む声が大きくなっています。

旧校舎、その他施設に対する協議の状況と今後の方向についての考えは。

山崎英樹町長

現段階では、基本的に現校舎を改修し、有効活用を図ろうという方向で協議は進んでいます。

活用方法や今後の活動事業を十分に協議していただき計画がまとまれば、これまでの経緯から速やかに着手することが必要と考えます。

**Q** 農業資材高騰に早期対策を  
**A** 国の対策を見ながら

難波議員

食に対する安心安全の意識の高まりから国内産品を求める状況が広がるなか、燃料・資材・農薬等の高騰により、農家の負担は大きくなっています。とりわけ農地を集積された農業法人、集落営農組織、認定農家は大変です。

町として早急な支援対策が必要と考えるが。

山崎町長

現在の状況は、米価の低下も加えて非常に厳しい状況にあります。

こうしたなか、県町村会として要望事項をまとめ、国に対し強く要望をいたしました。国・JA全農ではいろいろな施策を打ち出され、国の補正予算として検討されています。

こうした内容を見ながら、町としての支援を行わなければと考えています。



今は少なくなったハデ干し(花栗)

**Q** 産直市場実現を  
**A** 町も支援する

難波議員

本町の恵まれた自然のなかから生産された米を中心として農産物に自信を持って生産販売していかねばなりません。

その地場産品を販売していく拠点としての産直市場の実現へ向けての支援の考えは。

山崎町長

産直市の設置により少量多品目の生産による農業活性化は的を得た考え方で、今後に向けても必要と考えています。

町としても支援すべきは支援します。



道の駅「赤来高原」